

平成 23 年 11 月定例理事会議事録

日 時： 平成 23 年 11 月 29 日(火) 13:30～16:50

場 所： クボタ東京本社 10 階 1004 会議室

出席者 (敬称略)

理 事： 恒川会長，里副会長，杉本副会長，麻生，入澤，大澤，木口，笹栗，佐藤，渋谷，高田，鳥越，西，橋本(邦)，橋本(義)，早川，水野，三輪，矢島，山浦，桃野，
出席数／理事総数 21/30

監 事： 笹谷，角田

事務局： 細田，佐藤，野口

議事に先立ち，恒川会長から挨拶があった。
会長，監事 2 名が議事録署名人となる。

定例議題

1. 前回議事録 (平成 23 年 10 月定例理事会) が承認された。

2. 財務に関する事項

2.1 平成 23 年 9, 10 月 月次収支報告

事務局より報告があり，了承された。

2.2 平成 23 年度累計収支報告

事務局より報告があり，了承された。

2.3 平成 23 年 9, 10 月中の会員移動

事務局より報告があり，了承された。

2.4 平成 23 年 9, 10 月中の入会会員の承認

恒川会長より 9, 10 月中の入会会員の報告があり，審議の結果異議無く承認された。

3. 各種委員会に関する事項

3.1 企画委員会報告の件

事務局 (神戸企画委員長代理) から，4 件の審議事項提案があった。また，提案内容について恒川会長から補足説明があった。

・ 80 周年記念行事の件

公益社団法人日本鑄造工学会が来年 80 周年を迎えるにあたり，2012 年 11 月 8 日の「鑄物の日」を新たに制定し，80 周年記念行事を行う計画案が報告された。80 周年特別表彰を行い，各支部からの推薦締切りは平成 24 年 1 月 31 日とすることなどについて，審議の結果異議無く承認された。

・ Castings of the Year 賞の件

Castings of the Year 賞の創設提案があり，第 1 回は 2012 年 5 月に応募を締切り，2012 年 11 月 8 日に表彰する計画案が報告され，審議の結果異議無く承認された。

・ 日本鑄造工学会若手 3 基金の件

「若手研究奨励基金」「若手活動支援基金」「新東工業鑄造技術研究助成金」の日本鑄造工学会若手 3 基金の規定などが比較表に基づいて説明され，応募資格を 50 歳以下に統一することなどを含み，審議の結果異議無く承認された。

・ 各種選考委員会の件

日本鑄造工学会の各賞の規定，選考時期，選考委員について報告された。若手 3 基金の公募期間は 12 月 1 日から 1 月 31 日までとし，選考委員会は 3 月理事会に先立って開催する旨の修正などが提案され，審議の結果異議無く承認された。

H24年3月については、理事会前に同メンバーにより長期ビジョン委員会が開催されるため、この場で選考会を開催することが承認された

3.2 行事企画委員会報告の件

山浦行事企画委員長から、11月22日の行事企画委員会において、支部主催講演会支援の一環として、遠方からの講師の交通費に関する規程を作成したこと、および今後の講演会などの行事計画が報告され、了承された。

3.3 人材育成委員会報告の件

木口人材育成委員長から、次年度の鑄造カレッジ開催計画の検討状況が報告され、了承された。

3.4 会誌編集委員会報告の件

三輪会誌編集委員長から、先の第159回全国講演大会学生優秀講演賞の選考をした結果7名の学生を選考した旨の報告があり、審議の結果異議なく承認された。また、会誌の魅力向上策として査読の電子化、新連載として「戦中・戦後の鑄造技術研究と後進へのメッセージ」の企画等が報告され、了承された。

3.5 研究委員会報告の件

水野研究委員長から、第159回全国講演大会の期間中に開催した研究委員会の議事内容について説明があり、各研究部会から活動状況および事業計画を報告提案すること、また、第160回全国講演大会で企画しているOSなどの準備状況が報告され、了承された。

3.6 国際関係委員会報告の件

事務局（寺嶋国際関係委員会代理）から、平成23年11月12日～15日中国・広州オーシャンホテルで開催されたAFC11（アジア鑄物会議）の参加報告があった。来年5月の第160回全国講演大会で韓国、中国鑄造学会からの講演をお願いしたいので、各学会へ招待状を発送する（来秋、先方から講演依頼が届けば日本鑄造工学会から出向く）。また、2011年第54回自動制御連合講演会への日本鑄造工学会協賛報告があり、いずれも了承された。

3.7 YFE 委員会報告の件

橋本（邦）YFE委員長から、平成23年11月10日～11日韓国・慶州コロソホテルで開催された第4回日韓YFEワークショップの参加報告があり、了承された。

3.8 財務委員会報告の件

事務局（山田財務委員会代理）から、保有株式を国際協力基金へ繰入れる旨の提案があり、審議の結果異議なく承認された。

4. 学会行事に関する事項

4.1 第160回全国講演大会開催のお知らせ

杉本第160回全国講演大会実行委員長より、平成24年5月27日～30日まで名古屋吹上ホールを中心会場として開催される第160回全国講演大会の準備状況が報告され、東海支部実行委員会では皆様に満足いただけるよう準備しているので、多くの会員の皆様にご参加願いたいとのお願いがあり、了承された。

4.2 技術講習会「近未来における鑄造技術を考える」収支報告の件

事務局より、平成23年10月に開催された第159回全国講演大会（島根県松江市「くにびきメッセ」）の技術講習会「近未来における鑄造技術を考える」の収支結果が報告され、審議の結果異議なく承認された。

4.3 各種若手研究者等に関する公募の件

事務局より、「若手研究奨励基金」の研究課題公募、「若手活動支援基金」および「新東工業鑄造技術研究助成金」の受給者公募に関する報告があり、また、「日本鑄造工学会奨励賞」の推薦に関する報告があり、審議の結果異議なく承認された。

5. 各種選考に関する事項

5.1 平成24・25年度代議員選挙結果の件

事務局より平成 24・25 年度代議員選挙結果の報告があり，審議の結果異議なく承認された。

5.2 平成 24・25 年度理事・監事選挙実施計画の件

事務局より平成 24・25 年度理事・監事選挙実施計画の報告があり，審議の結果異議なく承認された。

5.3 平成 24 年度表彰(6 賞)推薦状況の件

事務局より平成 24 年度表彰(6 賞)推薦状況の報告があり，審議の結果異議なく承認された。

6. その他の事項

6.1 事務局報告「関西支部規則改正」の件

木口関西支部長から，本会の公益社団法人化に伴い，本部・支部規則の整合性を取るため「関西支部規則の改正」に関する説明があり，審議の結果異議なく承認された。

6.2 事務局報告「支部規則改正」の件

事務局から，平成 24 年の最初の支部総会までに，公益社団法人化に伴う本部・支部規則の整合性を取るため各支部で規則改正を行って欲しい旨の要請があり，了承された。また，本部，支部の規程の記載について，「社団法人」を「公益社団法人」及びタイトルとそれに類する「規定」は「規程」と修正することについて承認された。

6.3 次回理事会開催日の件

恒川会長より次回理事会開催日の提案があり，承認された。

平成 24 年 1 月 25 日(水) 13:30～16:30

クボタ東京本社 10 階 1002 会議室

以上